

NEWSあらかると

文化賞、文化奨励賞に8氏

俱知安町文化協会（堀 敏久会長）の文化賞、文化奨励賞が決まり、今年は、文化賞に2氏、文化奨励賞に6氏が選ばれ、11月3日（祝）町文化福祉センターでの町総合文化祭の席上、表彰されます。

文化賞

澤田 實徳 氏

（俱知安町芸能赤十字奉仕団）

舞踊一筋に研鑽を重ね名取を取得。日赤芸能奉仕団の理事、副委員長歴任「人道・博愛」の精神に基づき、施設の慰問などボランティア活動に積極的に参加している。また、後輩の指導・育成にも尽力し、本会への発展に貢献した。

富家 喜代子 氏

（俱知安短歌会）

永きに亘り会の運営と短歌技術の向上に力を注ぐ。平成2年から短歌会全国結社「コスモス」の会員となり自己研鑽に励まれている。明るい人柄と豊富な知識から人脈も多く当短歌会の会員増加を図り、地域文化の創造、継承に貢献した。

文化奨励賞

▽荒井 美佐子 氏

（白樺書道愛好会）

▽久佐賀 輝夫 氏

（俱知安啄木会）

▽原田 英美子 氏

（俱知安陶芸愛好会）

▽三浦 洋子 氏

（ちぎり絵サークル）

▽宮嶋 万里子 氏

（土筆書道会）

▽横山 周典 氏

（羊蹄吟友会）

11月3日（祝）に開催される芸能発表会の日程は次のとおりです。ぜひお越しください。

■内容・開催時間／

○芸能発表会（1部）

12:00～13:30

○文化賞・文化奨励賞表彰式

13:45～14:30

○芸能発表会（2部）

14:40～17:30

資源2：【プラスチック製容器包装】ってなに？

◆◆商品を包んでいる、プラスチック製の「容器や包み」のことです◆◆

●資源になるもの

- ケチャップ・マヨネーズの容器
- わさびのチューブ
- たばこの箱の外側のビニール
- シャンプーなどの容器、詰替えパック
- ミカン・玉ねぎのネット
- スナック菓子の袋
- ドレッシングなどのプラスチックボトル
- 豆腐・固形カレーなどのパック
- ペットボトルのキャップ



など

×資源にならないもの

- ×ラップ製品、緩衝材（プチプチ）
- ×薄いビニール袋（スーパーなどに置いている）
- ×プラスチック容閉容器（タッパー）
- ×CD・DVD類、プラスチック製のキッチン用品
- ×洗面器、風呂用いす・マット
- ×歯ブラシ、ハンガー、ポリタンク

など

※もやせないごみへ出しましょう。



※歯磨き粉などのチューブ状容器は、きっちり使い切るか、チューブ容器を切って中を洗ってください。

※容器の中に汚れが付着しているものは、必ず洗って、水分を取ってから出してください。

ワンポイント 油分のあるものは合成洗剤を1滴入れ、振り洗いをするときれいになります。

お問い合わせ先

清掃センター

☎ 22-5355

環境対策課

☎ 56-8008



「町内ニュースをお知らせします」

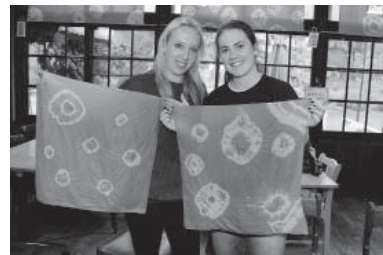
倶知安を満喫～サンモリッツから2名の留学生～

平成8年から始まった姉妹都市サンモリッツとの青少年派遣交流事業。今年は10月8日～17日の10日間、アリーン・ホイベルガーさん(18)とナディア・ホイベルガーさん(17)の2名が来町しました。2名は従姉妹にあたります。

10日間の日程の中で、留学生は様々な体験・経験をしました。百年の森の散策や、風土館・神社・お寺の見学をしたり、着物を着て茶道・華道を体験したりしました。日本の文化や言葉に興味があった2名にとって、新鮮さと驚きの連続だったようです。倶知安農業高校や倶知安高校にも行き、学生とも交流を図りました。農高では、花の寄せ植え体験や、農高のお店で売り子体験をしました。倶高では、音楽や書道、美術の授業などに参加しました。特に書道には興味津々で、その日のうちに筆、半紙、墨汁を買うほど楽しかったようです。

滞在中は倶知安町の家庭にホームステイをして過ごしました。12～14日の3連休では、ホストファミリーの方と小樽・札幌に遊びに行ったり、カラオケをしたりと、楽しく過ごしました。留学生の2名も、「本当の家族のように接してもらって、とても楽しく過ごせました」と言っていました。ホームステイ先の子とも仲良くなり、ラフティングや草木染め体験には一緒に参加して楽しみました。

最初は全く喋れなかった日本語も、「ありがとう」「おいしい」などの単語を覚えて、積極的に使うようになっていきました。短期間でしたが、楽しく充実した10日間になったようです。



草木染めの作品を手にするアリーンさん(写真右)とナディアさん(写真左)



着物を着てお茶をたてるアリーンさん(右)、書道に挑戦するナディアさん(左)。書道と茶道は特に印象深い思い出だと話していました。

来年はサンモリッツ姉妹都市提携50周年

サンモリッツとの姉妹都市提携は来年で50周年を迎えます。青少年派遣交流をはじめ、様々な交流を重ねてきた倶知安町とサンモリッツ。その絆を再確認し、さらに深めるための契機にするべく、現在「サンモリッツ姉妹都市提携50周年記念事業実行委員会」を立ち上げて活動しています。実行委員会は、商工会議所や観光協会などの関係団体や、公式訪問団などでサンモリッツに行った経験のある町民の方などを中心に組織され、実り多い50周年にするべく、様々な事業を検討中です。50周年事業の進捗状況については、広報紙などを通じて、随時皆さまにお知らせしていきます。

§ 防災行政無線「戸別受信機(防災専用ラジオ)」の設置が始まります §

町では現在、防災行政無線の整備を行っています。主に郊外地区の住宅・事業所などに無償で「戸別受信機」の設置を行います。

◆ 訪問時期

平成25年11月下旬頃から平成26年2月頃まで

◆ 作業内容

「戸別受信機」を棚あるいは机などの上において使用される場合は、電源コードを差し込むだけで取付けが完了します。

ただし、次の場合は工事が必要ですが、費用はかかりません。

①壁や柱に掛けてお使いになる場合

取付け作業を行います。

②電波の受信状況が悪い場合

外部アンテナの設置作業を行います。

◆ 詳細

※設置時期が近づきましたら、再度お知らせします。



◆サイズ(単位:mm)
横220×高さ145×奥行57
◆重量
約1kg(乾電池重量除く。)

§ 平成25年度倶知安町防災訓練予定時期のお知らせ! §

◆ 日程

平成26年3月中旬(土曜日又は日曜日)

◆ 詳細

訓練日時及び内容については、時期が近づきましたらお知らせします。

お問い合わせ先 町総務部総務課(防災担当) ☎ 0136-56-8000